

会 議 名	令和3年 今山大師祭 慶賛会 総会議事録		
作 成 者	岸上 光一郎	司 会 者	野中 健雄
開 催 日 時	令和3年 2月26日(金) 18:00~	開 催 場 所	善正寺会館
出 席 者	(慶賛会会員、婦人部会会員、照山会会員が出席。以下、照山会の出席者) 野中 健雄、内倉 真一郎、岡本 和真、岸上 光一郎、栗田 裕章、 山崎 崇弘、東 祐太 【敬称略】		

【 令和3年 今山大師祭開催に向けての住職所感 】

- ・コロナ収束を念頭に開催準備する。
→「何としても従来通りの開催とする」、「しかし状況を見極める」、この2点が大前提。
- ・3月5日(金)に関係各所との合同会議を行う。その際、従来通りの開催を行う旨を発表する。
- ・それを踏まえ3月15日(月)の第2回慶賛会全体会で、最終的にどのような形で行事を行うか発表したい。
- ・10年前に発生した東日本大震災の犠牲者と併せ、新型コロナウイルスで犠牲となった方への供養も行う。また東京オリンピック・パラリンピックが無事に開催されるよう祈願したい。
- ・各有志区長に対しては、従来のご志納を依頼する。
寄付は相手を「訪ねていく」ことが大切(年に一度、同じ時期に訪ねるのが大事)。
→本年はお渡しする紙札中央に「疫病大終息」の文字を入れる。
- ・一般の寄付勧募も、従来通りのご志願を依頼する。
→1万円以上のご寄進には「疫病封じ」の特別お札をお渡しする。
- ・市中パレードと のぼりざる物産展は「中止」。
→しかしこのような状況だからこそ、商店街に賑わいを作ることが重視したい。
「おせったい」の原点に立ち返る機会としたいと思う。
- ・商店街と連携して、基金を作ることも考えている(詳細は3月5日の合同会議で発表したい)。
- ・今山大師だけではなく「延岡市や地域を盛り上げていくこと」が大師祭の大切な目的である。
→今山大師の敷地内には延岡市内外の地区市町村からや企業から奉納された「八十八か所の守護大師」がある(別紙、リーフレットあり)。

・ポスターについて

→今年は餅まきを行わない可能性があるため、従来のポスターから構図を変えたものにしたい。
別紙、ポスター案の配布あり。作成：シュトウデザイン・ラボの首藤さん（照山会）。

その他、令和2年今山大師祭の会計報告および監査報告、令和3年の予算案報告、
塩月隆久氏より新型コロナウイルスの感染者推移と今後の見込み（予想）についてグラフ解説あり。
（それぞれ配布資料あり）

以上